

親子安心ネット新聞



第3号 平成29年5月号

三島北高校にてスマホ・SNS勉強会実施

平成29年4月10日、静岡県立三島北高等学校でスマートフォンやSNSを安全に使うための出前講座を実施しました。

本講座は、市が主催する情報モラル教育の中で、初めて市内の高等学校を対象として実施したものです。当日は、三島警察署少年サポートセンターと総務省のeネットキャラバン講師や弁護士、三島スマホ安心アドバイザーとの協同により開催され、それぞれの専門的見地から解説を行いました。

本講座を受講した生徒からは、「ネット利用について考えるきっかけとなった」「個人情報の管理を



徹底したい」などの感想をいただき、正しい情報モラル教育の定着を図りました。

青少年のインターネット利用時間が増加傾向

平成29年3月に「平成28年度青少年のインターネット利用環境実態調査」の結果が内閣府より公開されました。

この調査によると、平日にインターネットを平均2時間以上利用している青少年は、小学生で32.5%、中学生は51.7%、高校生では76.7%となり、学校種が上がるにしたがってインターネットを長時間利用していることがわかりました。

平均利用時間をみた場合、小学生では平均93.4分となっていますが、高校生では平均207.3分となり、小学生の2倍以上平均利用時間が長くなっています。

また平成26年度以降の調査結果と比べても、2時間以上利用している青少年は増加傾向にあります。

インターネットを長時間利用することは、生活習慣の乱れにつながります。改めて家庭内のインターネット利用時間を見直し、大人と子供と一緒にルールを考えていくことが大切になると思います。

三島スマホ安心アドバイザー日記

平成29年4月に実施したスマホ・SNS勉強会の開催状況です。

- 10日 三島北高校 (生徒約860名)
- 11日 北中学校 (生徒約570名)
- 27日 中郷西中学校 (生徒約380名)

- ・自分もいつ被害者・加害者になるかわからないので慎重に扱いたい。
- ・家族や友達とルールを見直したい。

▼4月11日実施 北中学校の様子



メールの添付ファイルの取り扱いに注意！

メールといえば、遠く離れた人とも気軽にやり取りができるものとして親しまれています。しかし、メールにはコンピュータウイルスが潜んでいる可能性があるため、取り扱いには注意が必要です。今回はIPA（独立行政法人情報処理推進機構）が公開している「メールの添付ファイルの取り扱い 5つの心得」をご紹介します。

メールの添付ファイルの取り扱い 5つの心得

1. 添付ファイル付きのメールは嚴重注意する
2. 添付ファイルの見た目に惑わされない
3. 知り合い・実在の組織から届いたものこそ添付ファイル付きのメールは疑ってかかる
4. メール本文でまかなえる情報はファイルにして添付しない
5. 各メーラー特有の添付ファイルの取り扱いに注意する

添付ファイルには、ウイルスが潜んでいる可能性があります。たとえ知り合いから届いたメールでも、むやみに開かないようにしましょう。メールのやり取りは安全が第一です。日ごろから上記の心得を意識し、安全にメールを利用してください。

詳しいメールの添付ファイルの取り扱いに関しては、下記IPAのサイトをご覧ください。

（出典）URL：<https://www.ipa.go.jp/security/antivirus/attach5.html>

セキュリティ姉さんのちょこっとアドバイス By SPREAD

Windows のパソコンを使用している方にお願いです。先月5月10日にセキュリティに関する更新プログラムが公開されています。緊急を要するセキュリティ上の修正もありますので、まだアップデートされていない方は早急に行うようにしてください。

またWindows Vistaに関しては、サポートが4月に終了し、今回の修正は適用されません。今後脆弱性が発覚しても修正は行われないため、Windows10へのアップグレードまたは買い替えなどが必要です。

セキュリティに関する更新プログラムは毎月公開されています。安全に使用するためにも、更新プログラムのアップデートを忘れずに行ってください。



編集後記
▼スマホ・SNS
勉強会を実施した学校で、ネットが怖いものだと知らなかったとの感想をいただきました。この取り組みからネット・SNSに関する正しい知識を身につけ、利用してほしいと感じました。（神）

発行 親と子のスマホ・SNS安心情報ネットワーク会議
発行日 平成29年5月15日
事務局 三島市情報政策課 電話 055-971-4322
メール jyouhou@city.mishima.shizuoka.jp